



やいがい、いきがい、たかがい！

～成熟社会を創る看護力～

たかがい 恵美子の活動報告

参議院議員 高階恵美子事務所
東京都千代田区永田町 2-1-1
参議院議員会館 7 1 4 号室
TEL 03-6550-0714 FAX 03-6551-0714
<http://www.takagai-emiko.net>

感染防御力の向上と地域医療の補強

報道ライブ・インサイドOUTにゲスト出演させていただき、医療現場が直面する次なる危機について議論しました。国内流行初期の医療現場は、伝播力の強さも病態や予後も不確かな極めて過酷な診療環境で病と闘いました。その結果、予想以上に大きな痛手を負っている状況にもあります。医療は国民の安全安心を守る社会保障の柱のひとつです。幅広い分野の理解と協力を求め、一層の健全化と体制充実を進めていかなければなりません。



知恵と思いやりで困難に立ち向かう

熊本県全域から看護管理者が参集し、現下の複合災害への対応と今後の課題を議論しました。一刻も早い復旧復興を願うところ、現実には感染症対策の観点から広域移動を伴う支援が得にくい状況です。近隣地域での助け合いなど新たな知恵を絞り困難を乗り越える動きも始まっています。健康と暮らしの安寧をめざし、ともにがんばります。

健やかな育ち、油断なく



8月も平常通り政治活動をさせていただいております。今夏は文科部会長として、私学振興協議会にお招きいただきました。新型コロナウイルス感染症の国内流行によって学校教育の現場が直面した課題と今後必要な対応策について、幼小中高大それぞれの観点から検討を行いました。子どもの可能性を大切に育む学びの保障に、しっかり取り組みます。

冷静かつ大胆に、不安を払拭

新型コロナウイルス関連対策本部では、感染症の病態解明と予防や診断・治療法の確立、疫学データの集積・情報発信、医薬品等の研究開発、専門人材の育成配置その他感染制御インフラ整備など多様な課題に係る政策を打ち出してきました。予算編成を始め、秋以降は国会での議論も新たな段階へ進みます。そのため感染症有事の概念形成と法的基盤の整備、感染症有事における指揮及び実働体制の整備、雇用調整助成金の期間延長を含む雇用安定化措置等、政府が取り組むべき対策について提言をまとめました。人々の暮らしを脅かす感染症の脅威から脱出できるよう、冷静に粘り強く、課題に取り組んで参ります。

次なる復興創生へ、第9次提言



東日本大震災から10年となり、さらなる加速のための政策を発信する段階です。復興加速化本部では熱心な議論を重ね、産業振興と新たな防災体制のあり方を盛り込んだ第9次提言をまとめました。生活者の視点と社会情勢の変化に着目し、しっかりと人々に寄り添う政治を実現して参ります

